

事業報告書

1 事業の概要

事業の名称	世界が広がる！学校では教えてくれない国旗の授業	
団体名	富士見三芳稲門会	
協働した市担当部署名	文化・スポーツ振興課	
事業期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年2月28日	
事業目的	市民の学びの機会の充実と国際理解の促進を目的に、地域住民が持つ知識・経験・人脈などを活用して、国際理解につながる学びの機会を子供たちに提供することで、富士見市での「学び」を魅力的にし、親が「ここで子供を育てたい」、子が「ここで学び続けたい」と思えるまちにする。	
役割分担	団体	イベントの企画、チラシ・ポスター等の作成、学校等への周知、講師手配、会場設営、司会進行、事業の効果測定（アンケート）
	市担当部署	市役所関係部署との調整、市ホームページや広報富士見による周知、会場の確保、イベントの企画・協力、会場設営
事業決算額	188,926円	（市補助金141,000円）

2 事業の成果

	時期（月）	具体的な内容・場所・対象者
実施内容	5月15日	第1回打ち合わせ（参加者：富士見三芳稲門会、文化・スポーツ振興課 場所：富士見市役所 内容：顔合わせ、企画内容の検討など）
	6月9日	第2回打ち合わせ（参加者：富士見三芳稲門会、文化・スポーツ振興課 場所：富士見市役所 内容：企画内容の検討、広報・周知関係、役割分担の確認など）
	7月10日	第3回打ち合わせ（参加者：富士見三芳稲門会、文化・スポーツ振興課、講師 場所：水谷公民館 内容：会場下見、当日の流れの確認など）
	7月30日	第1回「世界が広がる！学校では教えてくれない国旗の授業」（参加者：30組67名（保護者30名・子ども37名） 場所：水谷公民館多目的ホール）
	8月23日	第4回打ち合わせ（参加者：富士見三芳稲門会、文化・スポーツ振興課 場所：富士見市役所 内容：第1回の振り返り、企画内容の検討など）
	11月6日	第5回打ち合わせ（参加者：富士見三芳稲門会、文化・スポーツ振興課 場所：富士見市役所 内容：企画内容の検討、広報・周知関係、役割分担の確認など）
	1月12日	第6回打ち合わせ（参加者：富士見三芳稲門会、文化・スポーツ振興課 場所：鶴瀬西交流センター 内容：会場下見、当日の流れの確認など）
	1月27日	第2回「世界が広がる！学校では教えてくれない国旗の授業」（参加者：25組61名（保護者29名・子ども32名） 場所：鶴瀬西交流センター多目的ホール）
	2月13日	第7回打ち合わせ（参加者：富士見三芳稲門会 場所：オンライン 内容：振り返りと実績報告書等の作成 ※文化・スポーツ振興課には報告書作成への協力を依頼

事業効果	<p>1 国際理解の促進</p> <p>子どもたちが世界の様々な国旗を学ぶことで、その国の歴史や文化、産業、地理、言語などに興味を持ち、国際理解が深まった。</p> <p>→第1回・第2回ともに世界の国々について「理解が深まった・やや深まった」の回答が100%（アンケート結果より）</p> <p>2 多様性の理解</p> <p>国旗の学習を通じて世界の多様性を理解することができた。</p> <p>3 コミュニケーションの促進</p> <p>親子・友人同士などペアでの参加を推奨し、クイズを通じて自然とコミュニケーションが生まれる工夫をしたことで絆が深まった。</p> <p>4 国際的な視野の拡大</p> <p>国旗を通じて海外の情報に触れることで、自らの視野を拡大し、世界に対する興味と関心を深めることができた。</p> <p>【事業実績】</p> <p>第1回 世界が広がる！学校では教えてくれない国旗の授業 参加者数：30組67名（保護者30名・子ども37名） →イベント満足度「満足・やや満足」の回答が96%（アンケート結果より）</p> <p>第2回 世界が広がる！学校では教えてくれない国旗の授業 参加者数：25組61名（保護者29名・子ども32名） →イベント満足度「満足」の回答が100%（アンケート結果より）</p>
------	---

3 今後の事業展開について

国旗という普段馴染みの薄いテーマにもかかわらず、開催した2回とも多くの参加者があり、子どもたちの多様な学びに対するニーズが存在することを改めて認識しました。今回のイベントのアンケート結果を参考に、当団体の豊富な人材ネットワークを駆使して、引き続き同様のイベントを開催していきたいと考えています。

4 団体、担当部署の評価等 評価：◎よくできた ○できた △課題である

協働事業の 評価の視点	団体		担当部署	
	評価	コメント	評価	コメント
協働事業を行うにあたり、互いの情報等を共有できたか。	◎	事前に綿密な打ち合わせを行い、互いの情報等を共有できた。	◎	打ち合わせ等で情報を共有し合っていたので、安心して事業を進められた。
協働事業の目的を共有できたか。	◎	目的を共有することで、一つのチームとして取り組むことができた。	◎	事業計画書で目的等を共有できていたことで、皆で適切な方法で進められた。
協働事業の役割分担は適正だったか。	◎	互いの強みを活かし、弱みをフォローしあう役割分担ができた。	◎	お互いの強みを活かし、弱みを補い合える役割分担だった。
互いを尊重し、対等な立場で協働事業を実施できたか。	◎	対等な立場で意見を交わしながら事業を実施することができた。	◎	当課としてもセルビア共和国シャバツ市との姉妹都市に関しても紹介でき、双方にとって意義のある内容だった。

協働したことにより、地域課題の解決につながったか。	○	市民の国際理解の促進と学びの充実に寄与することができた。	○	市民の学びの機会の充実と国際理解の促進に寄与することができた。
<p>【団体の感想等】</p> <p>イベントについて行政側と意見交換を行う中で、セルビア出身の市職員の協力が得られ、イベント内容の充実に大きな効果がありました。</p> <p>今回の協働をきっかけに、行政と市民が互いの強みを活かしながら対等な対場で協力して行動することで、様々な地域課題の解決につながる可能性を感じました。</p>				
<p>【担当部署の感想等】</p> <p>国際交流を進める当課としても、将来を担う子どもたちが海外の多様な文化に興味・関心を抱く事業を行うことは重要だと考えているため、市民団体から提案をいただき、団体の貴重なネットワークを活かして一緒に取り組み、市民に国際理解のための国旗をテーマとした学びの機会を提供できたことは、有意義なものでした。また、セルビア共和国シャバツ市（姉妹都市）に関して改めて周知する良い機会にもなりました。</p>				

収 支 決 算 書

世界が広がる！学校では教えて
 事業の名称 　　くれない国旗の授業

1 収入の部

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	摘 要
市補助金	141,000	141,000	
団体負担金	59,200	47,926	
収入合計	200,200	188,926	

2 支出の部

(単位 円)

科 目	予算額		決算額		摘 要
		うち補助対象額		うち補助対象額	
報償費	60,000	60,000	60,000	60,000	講師謝礼
消耗品費	15,000	15,000	29,522	29,522	事務用品代、インク代など
印刷製本費	66,000	66,000	31,534	31,534	チラシ代、資料代
食糧費	0	0	5,097	1,454	お茶代・お弁当代 (講師・スタッフ)
使用料	0	0	20,973	20,973	コピー代、会場使用料、駐車場代
参加者記念品	59,200	0	41,800	0	ボールペン、図書カード
支出合計	200,200	141,000	188,926	143,483	